

リハビリ便り

新年明けましておめでとうございます。

今年は卯年です。ウサギは前に飛び跳ねる姿から「飛躍」や「向上」を表します。私達も飛躍の年となるようにより一層励んでいきたいと思ひます。今年も宜しくお祈りします。



さて、今月号では昨今よく耳にするASDやADHDの特徴、関わり方についてお話します。

【ASDって?】

自閉症スペクトラムのことです。一言で言えば

「コミュニケーションが苦手」

特徴としては『こだわりが強い、他者への関心が低い』です。

これらの特徴により生活

上の困難があることで診断されます。独特の認知や感覚があつたり、相手の表情や気持ち察することが難しく対人関係で困ることもあります。



【ADHDって?】

注意欠陥多動性障害のことです。一言で言えば

「そそっかしい」

特徴としては『不注意、多動性、衝動性』です。

この特徴が強く表れ、生活上の支障となつた時に発達障害と診断されます。

特徴の現れ方は、本人の生活や周囲との関係などによって異なります。日常生活に支障があつても診断は出ません。

【対応方法】

ASDやADHD

は先天的な脳機能の問題で、しつけや本人の努力で変えられるものではありません。関わる人達も子どもを理解し、個別的な環境調整が必要になります。

当院でも訓練を通して見通しを持たせるなど、子ども一人一人に合わせて目標を設定し、訓練を行っています。

【まとめ】

特性を持った子どもは注意されることも多く、自信をなくしてしまいがちです。これらの特徴は誰にでも少しは当てはまるものです。子どもの得意なことや頑張る過程を褒めるなど、尊重して関わるのが重要です。



小児リハビリのお知らせ

初回到小児科医師の診察が必要です。
初診：右記問い合わせ番号にて、要予約

【診療内容】
作業療法・言語聴覚療法

【対象となる方】
3歳～小学生程度

【時間】
月・火・水・木・金・土（毎月2回日曜診療実施）
（午前）9：00～12：00
（午後）13：40～16：40

【保護者会実施のお知らせ】

日時：2023年2月14日（火）
場所：天心堂へつぎ病院 3F 大会議室
対象：へつぎ病院小児リハビリ通院児の保護者
内容：『子どもの発達について考える』
講師：公認心理師 赤木 雅普

●新型コロナウイルス感染症について
大分県内の感染状況により中止となる可能性もあります。

【問い合わせ先】
リハビリテーション科
担当：水津・川上・阿南 電話：（097）529-5611